

くめじま

議会だより

2012.12.1

No.42



火遊びは しません!

幼年消防 防火パレード

9月定例会

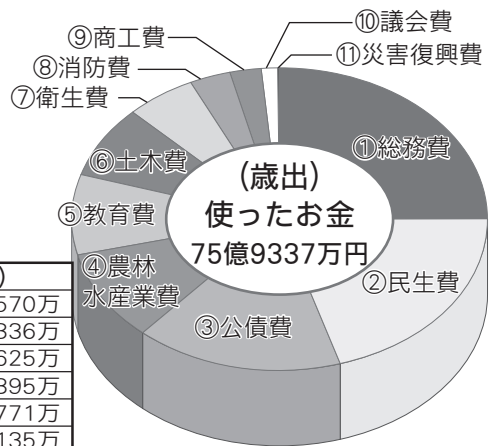
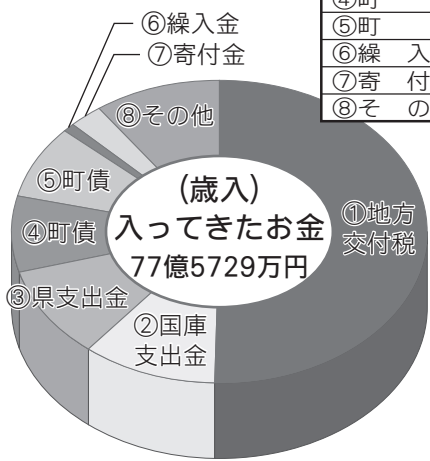
23年度決算審査	2
9月議会で決まったこと	4
町政を問う 一般質問	5
議会のうごき	12

23年度
一般会計

75億の成果を認定!

①地方交付税	39億0682万
②国庫支出金	8億1390万
③県支出金	7億6163万
④町 税	6億2987万
⑤町 債	6億0633万
⑥繰入金	7118万
⑦寄付金	2億0391万
⑧その他	7億6361万

①総務費	18億9570万
②民生費	15億4336万
③公債費	12億2625万
④農林水産業費	7億3895万
⑤教育費	5億8771万
⑥土木費	6億5135万
⑦衛生費	4億1501万
⑧消防費	2億4189万
⑨商工費	1億8488万
⑩議会費	9634万
⑪災害復興費	1170万



町民1人あたり 1年間で 使われた金額

()内は前年度比

●総務費
22万2162円
(-1万8414円)

●民生費
18万0870円
(-1万9745円)

●公債費
14万3707円
(2192円)

●農林水産業費
8万6600円
(1万2660円)

●教育費
6万8876円
(1万0706円)

●土木費
7万6354円
(-2万6336円)

●衛生費
4万8636円
(1万3031円)

●消防費
2万8348円
(-4194円)

●商工費
2万1667円
(-926円)

●議会費
1万1291円
(2747円)

●災害復興費
1372円
(1313円)

平成23年度 特別会計決算

(単位: 千円以下切捨て)

会計名	歳入総額	歳出総額	結果	
国民健康保険特別会計	12億6347万	12億3852万	全員養成	
後期高齢者医療特別会計	7302万	7190万		
下水道事業会計	2億9281万	2億9067万		
水道事業特別会計	収益的収支	2億1378万		1億9756万
	資本的収支	1億2829万		1億9233万

※水道事業特別会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資本金で補てん

決算審査報告

一般会計

●予備費

問 予備費で3601万の多額が支出されているが、予備費は早急に必要な場合にしか使えないと思うが、その使途内容は。

答 補正に間に合わない、主に災害関係対応分となっている。

●町税の不能欠損

問 町税の不納欠損額は完全に徴収できない額なのか、また、毎年発生するのか。

答 不納欠損については、5年の時効成立や生活困窮で本当に納める状況にないものを

を処理している。また、毎年時効がきたものは処理していく。

●ウミガメ館

問 ウミガメ館の入館料と運営経費に差があり、開館当時からなっていると。今の改善策は。また、後の改善策は。また、現状のまま運営していくのか。

答 ウミガメ館の位置づけは観光受け入れ施設、ウミガメの保護や学生の自然学習などを行う施設ということで、その役割は果たしていると思う。赤字については、入館者を増やす必要があり、施

設の改修及び活用方法等も含めて検討していく必要があると思う。

●消防団

問 消防団員は公務員が多いと聞いているが、バランス的に民間から入団させた方がいいと思うが。

答 現在、消防としては、民間企業の皆さんに入団を勧めているところである。

●学校給食費

問 学校給食費が現年度分の徴収率が99・55%とすばらしい実績である。やればできるということを示し

ていると思う。どのような方法で徴収したのか。

子ども手当支給日に役場で徴収をしたり、戸別訪問を徹底した。

答 営業未収金が8459万円位あるが、未収金の多額な事業所等の給水停止を行う考えはないか。

特別会計

●水道事業会計

問 現在給水停止を始めているところがある。大口の取り扱いについては、管理者と相談をしながら対応していきたいと思う。

答 現在給水停止を始めているところがある。大口の取り扱いについては、管理者と相談をしながら対応していきたいと思う。

●下水道事業

問 下水道の接続率は。また前年度からの伸び率は。

答 今年度の接続率は61%で、対前年度では2%で件数にして約49件の伸び率になっている。

●国民健康保険

問 不能欠損額が1011万と多額になっているが、件数は。またそれだけ徴収出来れば保険料も軽減されると思うが。

答 不能欠損の件数については、787件で、5ヶ年経過した時効消滅の分。

基金残高

基金名	残高
財政調整基金	10億9617万円
地域振興基金	10億4384万円
減債基金	5805万円
地域福祉基金	5477万円
土地開発基金	1億5638万円
中山間ふるさと基金	1864万円
庁舎等新築基金	1億5042万円
国保基金	2388万円
環境保全基金	91万円
ふるさと納税基金	885万円
地域雇用創出基金	6444万円
妊婦等支援基金	0円
前村人材育成基金	2億円
合計	28億7642万円

9月定例会で 決まったこと

平成24年第6回定例会は、9月6日から21日までの16日間の日程で行われました。

この定例会では、平成23年度の決算をはじめ議案6件、報告1件を審議し、すべて原案どおり可決しました。一般質問は6日に行われ9人が登壇し、活発な審議が行われました。

■ 議案審議結果

件 名		採決結果	棚原哲也	幸地猛	平良義徳	翁長学	宇江原総清	安村達明	喜久村等	島袋完英	崎村正明	饒平名智弘	山里昌輝	仲村昌慧	玉城安雄
決 算	一般会計決算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計決算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	下水道事業特別会計決算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計決算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業会計利益の処分及び決算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	平成24年度久米島町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度久米島町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	久米島町火災予防条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	久米島町景観条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	久米島町多目的公園施設の設置及び管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
確認	あらたに生じた土地の確認	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報 告	平成23年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告														

第6回臨時会で決まったこと

会期：平成24年10月5日

契 約	農道山城4号線整備工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	儀間漁港沖防波堤工事請負契約	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
報 告	平成23年度町教育委員会の事務に関する点検・評価報告														

第7回臨時会で決まったこと

会期：平成24年11月6日

	米兵による女性暴行傷害致傷事件及び住居不法侵入・障害・器物損壊事件に対する意見書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	米兵による女性暴行傷害致傷事件及び住居不法侵入・障害・器物損壊事件に対する抗議決議	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ×は反対

質問と答弁の内容を要約して掲載しています。
※ここでは年号（平成）を省略しております。

問 職員の意識改革は？

答 改善の余地は多い



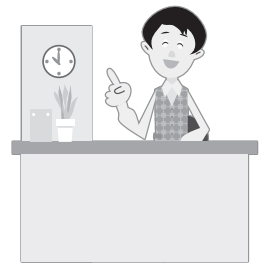
仲村昌慧 議員

仲村 町長は就任当

初から「役場は住民に対する最大のサービス産業である」「役場職員が変われば、久米島町が変わる」「やる気があれば空

をも飛べる」という考え方で、職員の意識改革に取り組んできたと思う。町長の思い描く職員の意識改革がどの程度改善されたか。

町長 職員の意識改革の結果「これまでできなかったことができるようになった」という施策の成



果として現れている。かなり改善はされているが、まだ改善の余地は多く残っている。

仲村 役場に対して「暗い」「冷たい」「不親切」「威張っている」「怠けている」という5大イメージは払拭されているか。

町長 私がまだまだ不満に思っているのは言葉遣い、電話の対応、窓口の対応、いろいろ細かい所はたくさんある。しっかりとサービス業だという認識を植え付けていかなければならないと考えている。

問

久米島高校園芸科存続への 意気込みは？

答

積極的に取り組んでいきたい

仲村 久米島高校園

芸科存続問題については、これ以上送りすることはできない。待ったなしである。早急に取り組まなければならない問題である。町の取組を伺う。

教育長 久米島高校の更なる活性化を図るため、県へ教職員人事要請、海士町の島前高校視察調査を行っている。また、久米島高校とハワイ州の公立高校が姉妹提携ができないか意見交換をしている。今後関係機関と協議し取り組む。

仲村 高校の存続問題について、積極的

に取り組んで来なかつたことは反省すべきではないか。

町長 私がリーダーシップをとれなかつたという部分は、非常に反省している。これからは久米島全体の問題として積極的に取り組んでいき

たい。

仲村 ピンチは変革である。町長の意気込みを伺いたい。

町長 園芸科のみならず、高校存続という問題が関わっているので、町民と一緒に考えていきたい。



久米島高校園芸科の生徒



幸地 猛 議員

問 行政改革の推進は

答 総合計画や新町建設計画と調整を図り策定する

幸地 行政改革について、現在行政改革推進委員が選任されているが、委員の数は何名で、推薦法は？業務範囲は？町の総合計画及び新町建設計画との関連性は？

町長 行政改革推進委員会について、久米島町行政改革推進委員会の設置に関する規則に基づき委員は9名。推薦方法は各分野、各団体へ依頼をして選任した。審議事項は町長の諮問に依りて、本町の行政改革大綱及び行動プランの策定及び実施に関する必要な事項を審議し意見することである。財源の厳しい状況が今後とも続く。町の最上位計画である総合計画や新町建設計画との調整を図りながら策定していく。

問 町民視点による事業棚卸しの実施を？

答 行政改革推進委員会の意見を聞き決定したい

幸地 事業棚卸しについて、県においても実施されているが、全体的に見て7割が「要改善」の評価である。町においても事業棚卸しを実施する必要がある。

町長 町民視点による事業棚卸しについて、事業棚卸し方式を採用するか、事業評価方式を採用するかは、これからの専門部会の中で協議し、行革推進委員の意見を聞いた上で、決定したいと思う。

沖縄県では22年度から「県民視点による事業棚卸し」を行っている。県が行っている行政サービスを予算事業ごとに必要かどうか、必要ならどこがやるべきか（官か民か、国か地方か）などを県職員と事業棚卸し委員（外部の評定者）が公開の場で議論している。

問 シルバー人材センターの設置を

答 状況を把握したい



幸地 シルバー人材センターの事業は、高齢者の雇用の安定につながる事業である。町においても取り組む必要があると思うが。

町長 シルバー人材センターの設置については、必要性、運営等の問題があるので、状況を把握してみたいと思っている。

Q シルバー人材センターってなに？
A 高齢者が働くことを通じて、生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織のこと。センターは原則として市町村単位におかれています。

Q 県内にはいくつのセンターがあるの？
A 県内のシルバー人材センターは次のとおり

■ 沖縄県・那覇市・うるま市・宜野湾市・宮古島市・石垣市・浦添市・糸満市・沖縄市・西原町・北谷町・豊見城市・南城市・八重瀬町・名護市・多良間村

問 さつまいもの出荷調整用 冷蔵保管施設を



棚原哲也 議員

答 関係団体と話し合いながら 検討していきたい

棚原 大原地区を中心
に島内で急激にさ
つまいも（甘しょ）
の生産量が増大して
いる。収穫、出荷時
期に雨続きになると、
収穫機が畑に入れず、
収穫量が減少し生産



さつまいも収穫作業

農家の経済的な損失
が大きい。保管、出
荷調整が可能となる
施設の早急な整備が
必要だと思つが。
町長 さつまいもの
出荷体制については
大変重要な課題であ
り、出荷貯蔵等の施
設整備は必要だと考
えている。今後、関
係団体と事業導入及
び運営管理、運営主
体等の問題を話し合
いながら、検討して
いきたいと考えてい
る。
棚原 輸送用冷蔵コ
ンテナも冷蔵保管施
設同様、ぜひ必要な
施設だと考えるが。
平良産業振興課長
可能性のあるものを
早めに取り組んでい
きたいと思つている。
出荷団体が複数団体
あり、検討が必要だ
と考えている。

棚原 以前は、奥武
島の西海岸はイーフ
ビーチ方向に長く砂
浜が伸びていた。し
かし、現在では砂浜
が奥武島海道路側
へ押され、奥武島船
揚場の航路及び泊か
ら南側漁場への航路
へ多量の砂が流入し、
船舶の航行に影響を
与えている。早急に
対策が必要だと思つ
が、砂洲の移動につ
いて、調査を依頼す
る考えはないか。
町長 管理区は沖縄
県であり、連携を計
りながら調査及び航
路の推砂対策につい
て検討していく。

問 奥武島西部の 海岸の保全を

答 管理者（県）と連携を 図り検討する

棚原 調査の結果で、
奥武島の海道路路の
埋め立て方式が影響
しているのであれば、
全面橋げたへの移行
も必要かと思つてい
る。観光とも関連し、
イーフビーチの下の
方はサンゴのかけら
などで裸足では歩け
ない状況になつてい
る。観光客から日本
の渚百選の碑に値し
ないとお叱りも受け
ている。潮流海流の
調査は強く要望し、
実現してもらいたい。
盛本建設課長 奥武
島一帯だけでなく、
イーフ一帯を含めて
動きがかなり激しく
なっている。この調
査を含めて県と調整
しながら、調査した
いと考えている。



奥武島（現在）

問 劣化ウラン弾でも内部被ばく

答 内部被ばくは否定していない



宇江原総清 議員



鳥島射爆撃場

宇江原 鳥島射爆撃場に劣化ウラン弾が打ち込まれてから17年。そのほとんどが未回収のまま、さらにアメリカ軍によって爆弾等が打ち込まれている。町長はまた20年間の使用を契約した。今や劣化ウラン弾は世界的にも原子爆弾や原発事故の放射性物質同様、人体等に健康被害を

与えている事や、その実態をアメリカが隠ぺいしていた事が解明されつつある。町長はアメリカ擁護の答弁だ。

町長 アメリカ軍の劣化ウラン弾に関する内部被ばくについて否定した事はない。鳥島射爆撃場の劣化ウラン弾による内部被ばくは、劣化ウラン弾の特性や、これまでの調査結果からはないものと考えている。今後も鳥島射爆撃場の劣化ウラン弾について、放射能測定を継続して行う。

宇江原 劣化ウラン弾に関する内部被ばくを認めてきた発言と理解しているが、鳥島射爆撃場に関しては、その影響を認めていないと言つ矛盾がある。

問 コンクリート護岸による自然破壊の影響は？

答 因果関係は考えられない

宇江原 町長は選挙公約に「美しい島、人に優しい島づくりに取り組みます。島にはコンクリート護岸が無頓着に作られ続けています。」とある。塩害の大きな要因であることも解っている。2009年12月の私の質問に対する町長の答弁では「コンクリート護岸撤去に大部分の方が賛同して、私に投票したと思わない事から、選挙公約の変更をつつたえる意思はない。」と云っている。この答弁も自然やク

危険という自然破壊の要因になつていないか。

町長 コンクリート護岸とホテルの絶滅危惧というのは、私自身因果関係があるとは考えられない。

宇江原 私は県と共に、赤土防止対策の沈砂池を視察し、その設置の要望もした。町はどう対応するのか。

盛本建設課長 ホタルとの共生を含めて、



土地改良施設の活用の中で、赤土防止対策をしていく考えである。

メジマボタルの絶滅

これも質問

問 津波時の避難場所への避難路の整備を

答 防災関係事業として事業化できないか、検討する。



山里昌輝 議員

問 児童生徒の島外活動への支援を

答

いろいろな方面から検討していく

山里 島外活動では、宿泊所の確保や経費について、関係者、保護者の計り知れない負担があるが、どう認識しているか。

教育長 児童生徒の島外活動は、負担も重く、活動も制限せざるを得ないが、今後各種活動の支援を図っていく。

山里 各学校からの資料によると、これらの環境改善に向け、更なる行政努力が必要と思う。離島児童支援に対する県の構想と、その実現性はいかがか。

教育長 具体的な内容把握には至ってない。今後はあらゆる角度から検討を重ねていく。

町長 全離島を対象とした計画だが、具体的な案はこれからである。

山里 急に方針転換する一貫性のない県の計画。仮に実現しても、収容能力等の問題もあるので、多機能を兼ねた施設の確保を町独自で検討する考えはないか。

町長 県の動向を見極めながら考えていきたい。

仲村渠総務課長 行政が宿泊施設を運営するのはハードルが高いと思う。

山里 この件に関しては認識している。保護者負担が大変だから行政の一部補てんというだけの問題ではないことを認識してもらいたい。

問 機種変更に応じた要請をしたのか

答

今後もねばり強く要請していく



日本トランスオーシャン航空 (ジェット機)

山里 機種変更後、どのような要請行動を行ってきたか。

町長 航空路線の今後については、現在、事務レベルで情報収集している。

山里 情報収集はどの程度進んでいるか。

平良産業振興課長 機種老朽化と重なり、経営体質の改善で、資金作りをやっている段階とのこと。

山里 この件は事務レベルの域を超えていて、理解できない。4～5年先の話では非常に疑問に思う。

町長 実際は各機関への要請もしており、利用者減少改善の問題も含め、今後も要請を続けていきたい。副町長 商工、観光の立場からも今後も強く要請を続けていくことにする。



玉城安雄 議員

問 良質な飲料水の提供を

答 水源流域の水質状況を把握し 対応する

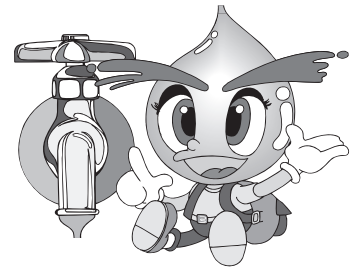
玉城 将来にわたる水質保全のため水源流域の土地利用計画の見直しは、水源涵養（かんよう）林の指定は。

町長 農地を涵養林として指定するのは厳しい。土地利用の見直しも地主との協議が必要で強制できないため、水源地の推進状況も把握しながら対応する。

又吉水道課長 毎年

玉城 水道水の水質の検査方法、結果、農業等の検査はどうなっているか。

町長 安全で安心な水を提供するのは行政の義務だと思うが、水道事業についてどのように考えるか。



玉城 海士町の行政視察に参加した。少子高齢化による人口減少、産業創出、雇用確保など抱えている問題は本町と同じである。海士町は問題解決のため、様々な施策を実施し効果が出ており、参考にすべきだと思うが。

町長 海士町の取組は同じ問題を抱える離島として大変参考になる。先進地として見習いたい。海士町と経済規模は全く違うが、1次産業、2次産業の発達で、ある程度雇用も確保されている点では、

海士町の玄関口（港）



隠岐牛（高級ブランド黒毛和牛）

問 海士町を参考に人口減少等 諸問題の解決を！

答

先進地として参考にしたい

取り組みたい

本町は恵まれている。仕事がないのも現状であるが、事業所と町民が求めている雇用形態が合わずに、働き手がいらないのも現状。これを解決するのが課題だと思う。

中村プロジェクト推進室長 商工会を中心に海外事業部を立ち上げ展開している。香港、大陸、東アジア向け、国内では地方都市向けにも販路拡大に取り組んでいる。

玉城 若者、インターン者、研修生を活用し、島の活性化に向けての取り組みが印象的だった。町としても支援する施策をとるべきだと思う。

玉城 久米島を発信する人材の育成も大事である。目に見える形で予算措置し、取り組んで欲しい。

問 久米島高校の存続に掛けた支援策について

答 久米島高校と連携して支援を図る

島袋 久米島高校魅力化プロジェクトを立ち上げて職員を配置する考えはないか。

仲村渠総務課長 プロジェクトチームは必要である。それを教育委員会におくのか、それとも高校に派遣するかを早めに結論を出していく。人の配置なので、4月からのスタートになると思う。



島袋完英 議員



問 総合福祉センターは高い場所へ

答 利便性、財政負担の軽減から敷地を選定

島袋 想定外の災害が頻発している中、高所に建設すべきではないか。公立病院前の敷地が最適だと思うが。

仲村渠総務課長 公立病院前の敷地は老健施設の建設予定地です。

島袋 建設場所の見直しを検討すべきだと思う。

問 新興通り・中央通りの整備計画について

答 新興通りは23年度から事業を実施 中央通りは見通しがたたない

島袋 新興通り・中央通り整備の進捗状況は。

盛本建設課長 新興通りは23年度から事業を実施している。中央通りは県と地域に大きな隔たりがあり、整備の見通しが立たない。

島袋 中央通りは、清水小学校、西中学校へのスクールゾーンであり、地域のシルバーゾーンでもある。校区全体の意見を聞くべきでは。

町長 通り会と県との仲をもって、積極的に要請していきたい。



新興通り

一般質問 翁長 学議員



翁長 学議員

問 サトウキビ共済の 加入促進を

答 共済事業推進協議会を 立ち上げ取り組む

翁長 サトウキビの不作により、農家の経営が厳しく、6月議会において、農業の支援策について質問した。今年の台風被害では、作物共済に加入している方は、共済掛金で、ある程度は補償されたが、加入していない方が多い。どう加入を進めるか。

町長 今後、①共済事業推進協議会を立ち上げる

翁長 ②OCR調査を合わせて、新規加入の促進を図る③町の補助について、当面は継続して推進するなどの取組を行う。

翁長 共済の内容も改正されているので、農家に分かりやすく説明して欲しい。また、掛金の補助の割合は何%助成しているのか。

平良産業振興課長 掛金

の35%を町が、50%を国が補助している。

翁長 農業共済に入れば、恩恵が受けられることを職員に中身を熟知させ、農家の方に説明してほしい。

↑
**サトウキビ共済は
こんなにお得！**

例えばキビ3000坪を生産している農家の場合

①掛金	6万7392円
②国補助(55%)	3万7065円
③農家掛金(45%)	3万0327円
④事務賦課金	5500円
⑤農家負担掛金	3万5827円
⑥県補助金(22%)	6671円
⑦町補助金(35%)	1万2539円
実質農家負担掛金	1万6617円

- 23年産共済加入戸数 226戸
- 23年産共済支払戸数 175戸
- 24年度無事払戻金金額 6512万円
- 人数 178人
- 金額 1003万円

議会のうごき

■ 平成24年8月

- 3日 合併10周年記念式典・祝賀会
- 7日 副議長研修会に副議長出席
- 8日 町村議会議長会正副議長会・正副委員長研修会に議長ほか出席
- 10日 ●広報委員会
- 11日 ●宝の島プロジェクトに議長がパネリストとして参加
- 15日 国際交流人材育成計画視察〔ハワイ〕(～23日)
- 31日 ●議会運営委員会

■ 平成24年9月

- 3日 久米島観光の日イベントに議長出席
- 5日 町肉用牛共進会に議長ほか出席
- 6日 ●9月定例会
- 7日 ●9月定例会
- 決算審査特別委員会
- 10日 ●決算審査特別委員会
- 11日 ●決算審査特別委員会

- ハワイ郡姉妹都市提携1周年セレモニー
- 14日 町敬老会に議長ほか出席
- 15日 J A組合員感謝のつどいに議長ほか出席
- 16日 仲里中学校運動会
- 21日 ●9月定例会
- 23日 仲里小学校運動会
- 28日 町村議会定例会理事会に議長出席
- 30日 美崎小学校運動会

■ 平成24年10月

- 3日 南部地区議長会総会・役員会
- 5日 ●第6回臨時議会
- 7日 町民運動会に議長ほか出席
- 9日 町村議会定例会総会・離島振興議会議長会臨時総会(～12日)
- 25日 町村議会議員・事務局職員研修会に議長ほか出席
- 28日 久米島マラソンに議長出席
- 30日 町社会福祉協議会10周年記念研修会に副議長出席
- 31日 フレッツ光サービス提供開始記念式典に副議長出席



久米島高等学校
校長 半嶺 通男



9月に久米島町議会を傍聴した。この世に生を受けて50年余り、議会を傍聴するのは初めての経験である。傍聴に行く気になったのは「久米島高校の存続」のことが質問事項に挙がっていることを聞いたからである。行ってみると、議会のある場所がよくわからず、仲里庁舎をうろうろしていると、町職員に親切に案内して頂いた。入ってみると、傍聴席は意外と狭い印象を受けたが、議会内全体は、思ったより広く、議長席や議員の席もりっぱで大きく感じた。傍聴席は、私を含め2名しかいなかった。久米島の将来のことを議論する大切な場であることを考えると少し寂しい気がした。議会が始まり、議員と町長、町幹部と真剣勝負が始まった。質問する議員の「久米島への熱い思い」を感じたら「高校生にもぜひ聴かせる機会を作りたい」と思った。

議会の傍聴へ行こう

次回定例会は **12月12日(水)** 開会予定

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われています。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。今、まちづくりがどのように行われているのか、町民、議会、役場（執行部）みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めて行くためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

仲里庁舎1階にて
一般質問の様子を
テレビモニターで
ご覧いただけます。

12月12日 午前10時～

編集後記

9月議会では、決算審議で、町税収入が前年より3587万円の減収となった事が判明。また、バーデハウスの累積赤字が約3億円。JTAへの赤字補てんが毎年約2000万円。観光客の減少、サトウキビの台風による不作続き、町の人口減少と久米島高校の存続問題など課題は多い。なぜこの問題が続いているのか、町民のみなさんが真剣になって、考える時が来ました。何が原因かを話し合えるべきです。久米島には再生できる山、川、海そして土があります。町民一丸となって、昔の豊かさを取り戻して行きましょう。

(宇江原)

広報委員

仲村 昌 慧
崎村 正 明
翁長 正 学
宇江原 智 弘
饒平名